

記者発表資料

令和3年度  
三陸国道事務所の事業概要について

令和3年度 東北地方整備局 三陸国道事務所管内の事業概要をお知らせします。

令和3年 3月30日

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所

発表記者会：岩手県政記者クラブ、久慈報道機関各社、宮古記者クラブ、東北専門記者会

<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所 代表電話 (0193)62-1711

副所長(改築) おやまだ 小山田 かつらお 桂夫 (内線 204)

副所長(管理) う 宇 べ 部 よし 吉 お 男 (内線 205)

# 1. 令和3年度(2021年度)当初予算の概要

三陸国道事務所の令和3年度当初予算は下表のとおりとなっています。

「国民の安全・安心の確保」、「持続的な経済成長の実現」、「豊かで活力ある地方の形成と多核連携型の国づくり」を3本柱として、令和2年度第3次補正予算と合わせて切れ目なく取組を進め、施策効果の早期発現を図ります。

また、新たに事業に着手する箱石達曾部道路について、調査設計を進めます。

(単位：百万円)

事務所	区分	令和3年度 当初予算	令和2年度 補正予算	令和2年度 当初予算
三陸国道	国土交通省計上分	818	60	1,856
	(参考)復興庁計上分	0	0	82,323

※当初予算額は、事業費を示す。

※事業費は、業務取扱費、維持管理費、交通安全事業(Ⅱ種)を除く。

# 2. 主な事業の概要

## 【新規事業箇所】

事業区分	事業名	市町村名	完成予定・開通 目標年度	R3事業費 (百万円)	R3主な事業内容
道路	直轄 国道106号 箱石達曾部道路	みやこ 宮古市	—	100	調査設計
道路	直轄 国道45号 岩手45号電線共同溝(神林地区)	みやこ 宮古市	—	50	調査設計
道路	直轄 国道45号 岩手45号電線共同溝(石崎地区)	みやこ 宮古市	—	20	調査設計
道路	直轄 国道45号 岩手45号交通安全対策(宿戸歩道整備)	ひらの 洋野町	—	24	調査設計
道路	直轄 国道45号 岩手45号交通安全対策(種市歩道整備)	ひらの 洋野町	—	24	調査設計、工事

## 【完成・開通予定事業箇所】

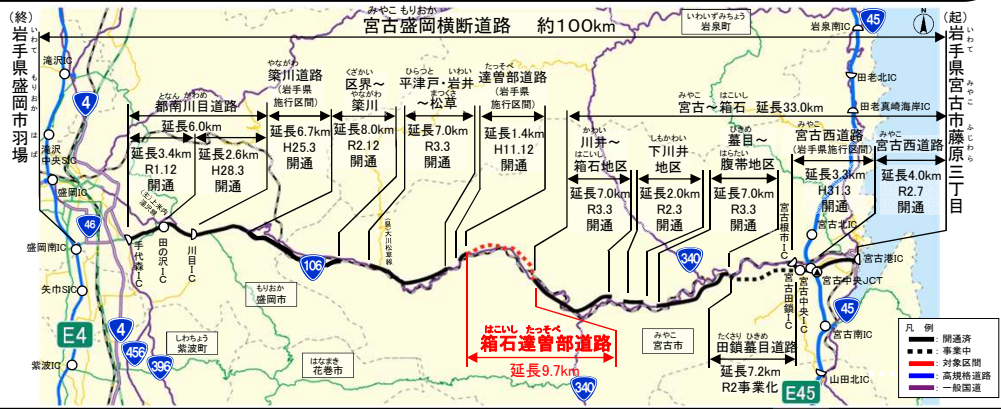
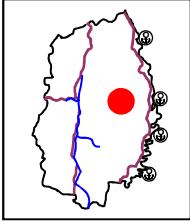
事業区分	事業名	市町村名	完成予定・開通 目標年度	R3事業費 (百万円)	R3主な事業内容
道路	直轄 国道45号 岩手45号電線共同溝(山田地区)	やまだ 山田町	R3	30	調査設計、支障物移設、 引込連系管路工事、 連系設備工事

## 【継続事業箇所】

事業区分	事業名	市町村名	完成予定・開通 目標年度	R3事業費 (百万円)	R3主な事業内容
道路	直轄 国道45号 三陸沿岸道路(待浜～階上)	さんのかへ 青森県三戸郡 はしかみ 階上町 ～くじ 岩手県久慈市	—	200	調査設計、用地買収、 改良工事
道路	直轄 国道106号 田鎖墓目道路	みやこ 宮古市	—	150	調査設計
道路	直轄 国道45号 岩手45号電線共同溝(磯鶏地区)	みやこ 宮古市	—	100	調査設計、支障物移設、 本体工事
道路	直轄 国道45号 岩手45号電線共同溝(藤原地区)	みやこ 宮古市	—	120	調査設計、支障物移設、 本体工事

はこいし たっそべ <b>国道106号 箱石達曽部道路</b>		R3:100百万円	
新規	みやこ はこいし かわうち <b>岩手県宮古市箱石～川内</b>	道路	直轄

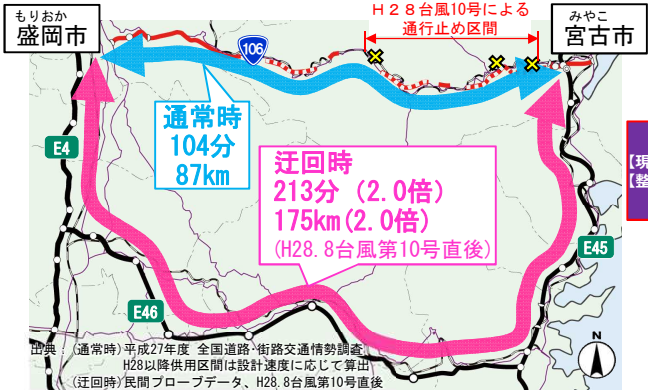
**【事業の概要】**  
 宮古盛岡横断道路の一部として一般国道106号の落石や土砂流出などの危険箇所を回避し、災害時の通行止めによる広域迂回の解消を目的とする道路です。



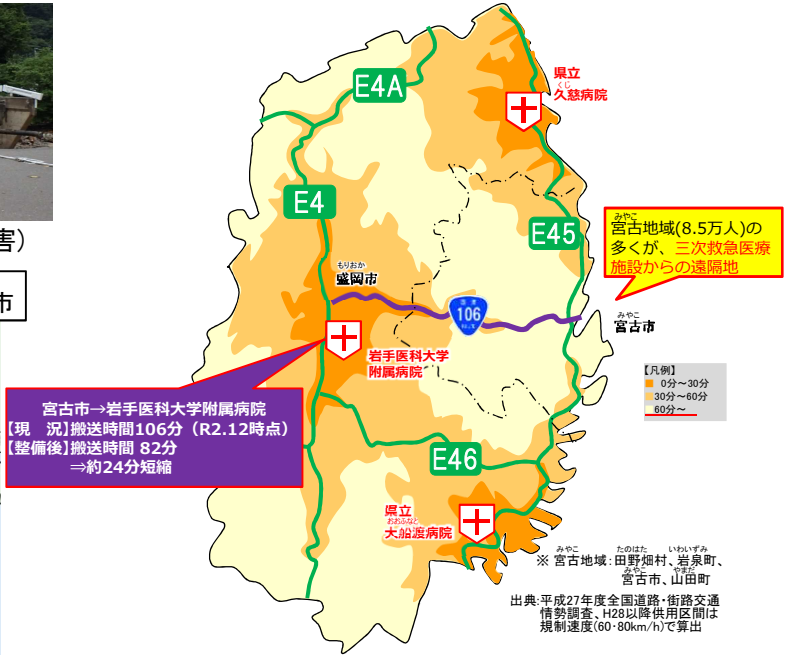
**【整備効果】**  
 ○国道106号の落石や土砂流出などの危険箇所を回避し、災害時の救援活動等においても機能する信頼性の高い道路ネットワークを確保します。  
 ○三次救急医療施設へのアクセス性向上により、救急搬送などの救急医療活動を支援します。



▲国道106号の被災状況(平成28年8月台風10号災害)



▲災害時の広域迂回の状況

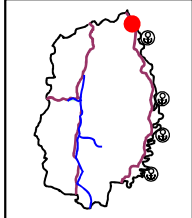


▲岩手県内の三次救急医療施設

**【令和3年度の事業内容】**  
 調査設計を実施します。

さんりく さむらいはま はしかみ <b>国道45号 三陸沿岸道路(侍浜～階上)</b>		<b>R3:200百万円</b> (岩手県分)	
継続	さんのへ はしかみ くじ <b>青森県三戸郡階上町～岩手県久慈市</b>	道路	直轄

**【事業の概要】**  
 三陸沿岸道路(侍浜～階上)は、八戸・久慈自動車道の一部を構成し、東日本大震災被災地の早期復興を支援し、高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。



**【整備効果】**

- 防災拠点への迅速な支援ルートが確保され、津波災害時の備蓄・支援物資供給活動及び、災害医療活動を支援します。
- 東日本大震災以降に設定された「三陸ジオパーク」や「みちのく潮風トレイル」などの広域周遊観光を支援します。



**【令和3年度の事業内容】**  
 洋野種市ICの整備に向けて、調査設計、用地買収、改良工事等を実施します。

# 国道45号 岩手45号電線共同溝(山田地区)

R3:30百万円

完成予定: R3

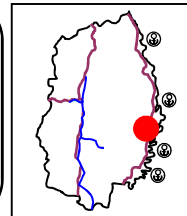
完成

岩手県下閉伊郡山田町

道路

直轄

山田地区電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。



# 国道45号 岩手45号交通安全対策(宿戸歩道整備)

R3:24百万円

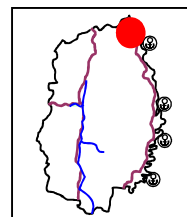
新規

岩手県九戸郡洋野町

道路

直轄

宿戸歩道整備は、通学路となっている箇所について歩道を設置し、児童・沿線住民が安全・安心に通行できる空間の確保及び交通の円滑化を図る事業です。



▲片側歩道区間での歩行者の状況

# 令和3年度 三陸国道事務所 事業箇所図

